



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日
上場取引所 東・大

上場会社名 三洋化成工業株式会社
コード番号 4471 URL <http://www.sanyo-chemical.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総合事務本部長 (氏名) 大西 亨 TEL 075-541-6153
四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	35,929	1.6	1,635	△30.0	2,245	△22.3	1,171	△22.4
24年3月期第1四半期	35,379	4.6	2,335	△13.1	2,890	△3.8	1,508	△14.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 949百万円 (△48.4%) 24年3月期第1四半期 1,841百万円 (45.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.62	—
24年3月期第1四半期	13.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	152,948	90,237	57.0	790.56
24年3月期	149,196	90,526	58.5	791.46

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 87,196百万円 24年3月期 87,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—				
25年3月期（予想）		7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	73,000	2.8	3,400	0.7	3,800	△9.3	2,100	△14.9	19.04
通期	153,000	8.5	8,300	44.0	9,000	29.3	5,300	43.1	48.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	117,673,760株	24年3月期	117,673,760株
25年3月期1Q	7,377,250株	24年3月期	7,375,316株
25年3月期1Q	110,297,458株	24年3月期1Q	110,303,939株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、震災復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、長期化する円高や中国経済の成長率鈍化に加え欧州政府債務問題が再燃するなど予断を許さない状況が続いております。

化学業界におきましては、円高の継続とともに再高騰に転じた原燃料価格が、先行き下落傾向を示すなど乱高下しており経営環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下における当第1四半期の売上高は、359億2千9百万円（前年同期比1.6%増）となりました。利益面では、円高の継続や原燃料価格の上昇などにより、営業利益は16億3千5百万円（前年同期比30.0%減）、経常利益は22億4千5百万円（前年同期比22.3%減）、当期純利益は11億7千1百万円（前年同期比22.4%減）といずれも前年同期比で減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、液体洗剤用界面活性剤やヘアケア製品用界面活性剤などの需要が低調に推移したこと、およびポリエチレングリコールなどの製品において東日本大震災の影響による応援（受託）生産が無くなったこともあり、当四半期は低調な売上高となりました。

健康産業関連分野は、紙おむつ用高吸水性樹脂の世界的な需要拡大を受け、昨年6月中国で増設した年間生産能力7万トンの高吸水性樹脂製造設備の稼働が寄与し、売上高が大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は134億7千万円（前年同期比7.0%増）となりましたが、営業利益は原燃料価格の上昇や固定費の増加により5億4百万円（前年同期比56.8%減）となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車生産の好調により、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料が売り上げを大幅に伸ばしました。また、潤滑油添加剤が省燃費対応エンジンオイル用潤滑油の需要拡大やこれに適した新製品の上市で売り上げを伸ばしたことにより、売上高が大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は85億6千7百万円（前年同期比23.7%増）、営業利益は3億7千8百万円（前年同期は9百万円）となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、塗料・コーティング用薬剤の拡販がありましたが、電子部品搬送トレーなどに使用される永久帯電防止剤の需要が低迷を続けていることに加え、一部製品において東日本大震災の影響による応援（受託）生産が無くなったこともあり、当四半期の売上高は減少しました。

繊維産業関連分野は、自動車用エアバック糸の製造時に用いられる合成繊維用薬剤および合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂の需要が好調に推移しましたが、欧州市況の悪化を受け、中国を中心とした海外向けのガラス繊維用薬剤や炭素繊維用薬剤の需要が減少したことなどにより、売上高は大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は44億1千8百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は4億9千9百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、粉碎トナー用バインダーの需要が低調に推移したものの、重合トナー中間体用ポリエステルビーズは生産拠点の鹿島工場（茨城県神栖市）が東日本大震災により被災した影響が解消され、売上高は大幅に増加しました。

電気電子産業関連分野は、FPD（フラットパネルディスプレイ）用樹脂の需要が減少したことに加え、アルミ電解コンデンサ用電解液やシリコンウエハ製造用薬剤の需要が低迷を続けているため、売上高が大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は53億6千5百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益は2億8千8百万円（前年同期比44.4%減）となりました。

＜環境・住設産業関連分野他＞

環境関連分野は、新規カチオン系高分子凝集剤の本格的販売を開始したことに加え、東日本大震災のため十分な生産・出荷ができなかった影響が解消され、売上高は増加しました。

住設関連分野は、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の海外向け販売が円高の影響で低調に推移しました。また、建築シーラント用原料やセメント用分散剤原料の需要は堅調でしたが、一部製品において東日本大震災の影響による応援（受託）生産が無くなったこともあり、当四半期の売上高は大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は41億7百万円（前年同期比18.8%減）となりましたが商品構成の良化もあり、営業損益は3千5百万円の損失（前年同期は6千1百万円の損失）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、時価評価による投資有価証券の減少はあったものの、借入による現金及び預金の増加ならびに受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて37億5千2百万円増加し1,529億4千8百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて2億8千8百万円減少し902億3千7百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から1.5ポイント低下し57.0%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し32億7千2百万円増加（前年同期は9億4千2百万円の減少）し、当第1四半期連結会計期間末残高は126億3千3百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、45億2千万円（前年同期は18億3千5百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益21億4千万円、仕入債務の増加11億6千6百万円、減価償却費21億5百万円などによる資金の増加が、法人税等の支払4億4千9百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、26億9千6百万円（前年同期は23億8千2百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得に26億8千8百万円を支出したことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は、13億5千1百万円（前年同期は4億2千1百万円の減少）となりました。これは配当金の支払い8億5百万円などにより資金が減少する一方、長期借入金により15億1千8百万円資金が増加（純額）したことなどによるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

円高や欧州政府債務問題に加え、原燃料価格の動向など先行き不透明感が強いものの、当第1四半期累計業績の状況をふまえ、平成24年4月27日に公表した連結業績予想は変更しておりません。

なお、平成24年4月27日に公表した連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想	73,000	3,400	3,800	2,100
（進捗率（％））	(49.2)	(48.1)	(59.1)	(55.8)
通期連結業績予想	153,000	8,300	9,000	5,300
（進捗率（％））	(23.5)	(19.7)	(25.0)	(22.1)

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,360	12,633
受取手形及び売掛金	42,567	43,014
商品及び製品	8,513	9,341
半製品	4,089	4,195
仕掛品	516	451
原材料及び貯蔵品	3,965	3,497
繰延税金資産	1,021	1,015
その他	871	1,045
貸倒引当金	△36	△36
流動資産合計	70,869	75,157
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,919	15,912
機械装置及び運搬具（純額）	24,267	24,602
土地	8,469	8,504
建設仮勘定	4,534	4,687
その他（純額）	1,252	1,199
有形固定資産合計	54,443	54,906
無形固定資産		
ソフトウェア	655	640
その他	384	398
無形固定資産合計	1,039	1,038
投資その他の資産		
投資有価証券	21,436	20,421
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	304	314
その他	1,145	1,153
貸倒引当金	△45	△46
投資その他の資産合計	22,843	21,846
固定資産合計	78,326	77,791
資産合計	149,196	152,948

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,515	28,936
短期借入金	4,911	5,919
1年内返済予定の長期借入金	3,398	3,237
未払費用	3,141	3,841
未払法人税等	330	418
賞与引当金	1,177	787
役員賞与引当金	60	20
設備関係支払手形	2,810	2,855
その他	3,511	3,606
流動負債合計	46,854	49,624
固定負債		
長期借入金	6,927	8,612
繰延税金負債	367	237
退職給付引当金	2,953	2,777
役員退職慰労引当金	630	449
その他	936	1,010
固定負債合計	11,815	13,087
負債合計	58,670	62,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,194
利益剰余金	64,623	64,967
自己株式	△5,698	△5,699
株主資本合計	84,170	84,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,329	4,364
為替換算調整勘定	△2,203	△1,682
その他の包括利益累計額合計	3,126	2,682
少数株主持分	3,229	3,041
純資産合計	90,526	90,237
負債純資産合計	149,196	152,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	35,379	35,929
売上原価	28,427	29,661
売上総利益	6,951	6,268
販売費及び一般管理費	4,616	4,632
営業利益	2,335	1,635
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	193	299
持分法による投資利益	245	212
不動産賃貸料	87	82
為替差益	43	96
その他	68	59
営業外収益合計	650	762
営業外費用		
支払利息	62	82
その他	32	70
営業外費用合計	95	152
経常利益	2,890	2,245
特別利益		
投資有価証券売却益	—	24
受取保険金	29	0
特別利益合計	29	25
特別損失		
固定資産除却損	80	121
投資有価証券評価損	1	8
その他	0	0
特別損失合計	83	130
税金等調整前四半期純利益	2,836	2,140
法人税等	1,020	900
少数株主損益調整前四半期純利益	1,816	1,240
少数株主利益	308	69
四半期純利益	1,508	1,171

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,816	1,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△258	△964
為替換算調整勘定	283	673
その他の包括利益合計	24	△290
四半期包括利益	1,841	949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,450	728
少数株主に係る四半期包括利益	390	221

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,836	2,140
減価償却費	2,091	2,105
固定資産除却損	80	121
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△795	△389
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△167	△176
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△180	△180
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67	△40
受取利息及び受取配当金	△205	△311
支払利息	62	82
持分法による投資損益 (△は益)	△245	△212
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△24
投資有価証券評価損益 (△は益)	1	8
その他の営業外損益 (△は益)	△201	△197
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,272	△175
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,698	△214
その他の資産の増減額 (△は増加)	△616	△513
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,299	1,166
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△62	168
未収消費税等の増減額 (△は増加)	23	20
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,214	1,098
小計	3,097	4,476
利息及び配当金の受取額	377	592
利息の支払額	△54	△91
その他	107	△6
法人税等の支払額	△1,691	△449
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,835	4,520
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,420	△2,688
投資有価証券の取得による支出	△20	△1
投資有価証券の売却による収入	—	47
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	0	0
その他	58	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,382	△2,696

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	497	728
長期借入れによる収入	607	2,000
長期借入金の返済による支出	△387	△481
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△806	△805
少数株主への配当金の支払額	△330	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△421	1,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	97
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△942	3,272
現金及び現金同等物の期首残高	12,044	9,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,101	12,633

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,585	6,927	4,993	5,813	5,059	35,379	—	35,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	9	—	37	47	△47	—
計	12,585	6,927	5,002	5,813	5,097	35,427	△47	35,379
セグメント利益又は損失(△)	1,166	9	700	520	△61	2,335	—	2,335

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	13,470	8,567	4,418	5,365	4,107	35,929	—	35,929
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	7	—	63	71	△71	—
計	13,470	8,567	4,425	5,365	4,171	36,000	△71	35,929
セグメント利益又は損失(△)	504	378	499	288	△35	1,635	—	1,635

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,228	1,039	2,558	553	35,379	—	35,379
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,006	0	174	2	1,183	△1,183	—
計	32,234	1,039	2,732	556	36,563	△1,183	35,379
営業利益(又は営業損失)	1,911	△44	402	26	2,295	39	2,335

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	30,037	1,025	4,254	612	35,929	—	35,929
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,064	—	252	—	1,317	△1,317	—
計	31,102	1,025	4,507	612	37,247	△1,317	35,929
営業利益(又は営業損失)	1,612	△45	14	20	1,601	33	1,635

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	8,123	(4,187)	1,766	2,690	12,580
II 連結売上高	—	—	—	—	35,379
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	23.0	(11.8)	5.0	7.6	35.6

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	7,717	(4,540)	2,919	1,914	12,550
II 連結売上高	—	—	—	—	35,929
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.5	(12.6)	8.1	5.3	34.9

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中近東 他

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期ごとの業績推移

1. 連結

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成23年4月～6月)	第2四半期 (平成23年7月～9月)	第3四半期 (平成23年10月～12月)	第4四半期 (平成24年1月～3月)	累計 平成24年3月期
売上高	35,379	35,651	34,850	35,159	141,041
営業利益	2,335	1,039	1,425	961	5,762
経常利益	2,890	1,301	1,858	907	6,958
四半期(当期)純利益	1,508	960	1,054	180	3,704
四半期包括利益又は 包括利益	1,841	172	362	1,994	4,370

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成24年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期 (1Q) 比	前四半期 (4Q) 比
売上高	35,929	1.6	2.2
営業利益	1,635	△30.0	70.0
経常利益	2,245	△22.3	147.4
四半期(当期)純利益	1,171	△22.4	547.9
四半期包括利益又は 包括利益	949	△48.4	△52.4

2. 単体

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成23年4月～6月)	第2四半期 (平成23年7月～9月)	第3四半期 (平成23年10月～12月)	第4四半期 (平成24年1月～3月)	累計 平成24年3月期
売上高	24,811	24,855	24,045	24,342	98,054
営業利益	940	255	741	335	2,272
経常利益	1,653	848	1,569	1,101	5,172
四半期(当期)純利益	1,037	736	959	801	3,533

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成24年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期 (1Q) 比	前四半期 (4Q) 比
売上高	24,351	△1.9	0.0
営業利益	1,092	16.2	225.9
経常利益	1,877	13.6	70.5
四半期(当期)純利益	1,146	10.6	43.2